



FORUM

北海道と中央アジア 物流・運輸 戦略フォーラム

日時 平成28年 10月20日(木)

開場 / 9:00 開会 / 9:30 終了 / 17:05

会場 札幌プリンスホテル 国際館パミール
札幌市中央区南2条西11丁目

※参加費無料

P R O G R A M

9:30~14:15

第1部 テーマ:「中央アジアでのJICA事業の成果と今後の課題」

9:00 開場

9:30 開会

9:35 「中央アジアでのJICAの取組」松島正明 (JICA北海道所長)

〈中央アジア5カ国によるプレゼン「各国の物流・運輸とその課題」〉

9:50 カザフスタン・投資発展省 運輸委員会委員長

10:30 休憩

10:40 キルギス・運輸通信大臣

11:20 タジキスタン・運輸次官

12:00 午前の部閉会

～ランチ休憩～

13:30 午後の部開会

13:35 トルクメニスタン・自動車運輸次官

14:15 ウズベキスタン・対外経済関係投資貿易省 国際輸送部長

14:55 休憩

15:05~17:05

第2部 テーマ:「中央アジアの開発課題解決に貢献する技術」

15:05 「各種防寒養生や防雪による施工空間確保、道路や付帯構造物、トンネル等の凍上対策、積雪寒冷地の舗装技術等々の事例」岩田地崎建設株式会社

15:45 「中央アジア諸国の道路構造物管理に貢献するCTS」(仮)日東建設株式会社

16:25 「中央アジア諸国の冬季道路の安全性向上のための防雪対策」(仮)理研興業株式会社

17:05 閉会

※本フォーラムは、ロシア語日本語の同時通訳にて実施します。

※終了後、同会場で立食の懇親会を開催します。参加希望の方はお申し込みください。(会費/4,000円)

主催: JICA北海道 (独立行政法人国際協力機構北海道国際センター)

協力: 一般社団法人北海道開発技術センター・新輸出大国コンソーシアム北海道ブロック連絡協議会



FORUM

北海道と中央アジア
物流・運輸戦略フォーラム



平成16年8月、川口外務大臣(当時)により、中央アジア諸国との対話と協力の枠組みとして「中央アジア+日本」対話が立ち上げられました。

平成26年の第5回外相会合では、「次の10年」への展望として、対話の枠組みを実践的な協力を推進する場にしていくことが確認され、昨年11月の第10回高級事務者会合において、「運輸・物流分野」について、優先的に取り組んでいくことで一致しました。

中央アジア諸国は積雪寒冷な気象条件を有しており、特に、「運輸・物流」分野においては、冬期間の吹雪や雪崩の発生、寒冷気候に起因する土木構造物の劣化等、同様な気象条件下にある北海道と共通した課題が存在しています。

このような中央アジア諸国の課題に対し、これまで北海道で開発されてきた寒冷地技術や開発経験に基づき、中央アジア諸国の課題解決に貢献していくことが可能と考えます。

そのため、中央アジア諸国の運輸交通分野の責任者を北海道へ招へいし、北海道の技術や経験に触れる機会を設け、中央アジアと北海道の関係強化を図ることを目的に開催いたします。

中央アジア5ヶ国の参加者

Mr. Asset Assavbayev	カザフスタン投資発展省 運輸委員会委員長
Mr. Tashtanaliev Emilbek	キルギス運輸道路省過積載車両取締・トンネルサービス局 部長
Mr. Kubanychbek Mamaev	キルギス運輸通信省 投資プロジェクト実施局 局長
Mr. Zamirbek Aidarov	キルギス運輸通信大臣
Ms. Zulfiya Yorova	タジキスタン運輸次官
Mr. Bakhrom Inoyatzoda	タジキスタン・ハトロン州 副知事
Mr. Isror Isrorov	タジキスタン・ゴルノ・バダフシャン自治州 副知事
Mr. Annadurdy Kosayev	トルクメニスタン自動車運輸次官
Mr. Abdusamat Muminov	ウズベキスタン対外経済関係投資貿易省 国際輸送部長

※中央アジア5ヶ国（ウズベキスタン、カザフスタン、キルギス、タジキスタン、トルクメニスタン）

お申し込み・お問い合わせ先

一般社団法人 北海道開発技術センター 担当：谷口・高西
〒001-0011 札幌市北区北11条西2丁目2-17 セントラル札幌北ビル
TEL：011-738-3362 FAX：011-738-1887

FAX 011-738-1887

企業・団体名

部署

氏名

住所

TEL

FAX

e-mail

懇親会

参加（領収書 要・不要）

不参加

申込書にご記入いただいた個人情報は、本フォーラム開催に関わる目的にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。